愛逢（あいあい）

第69号

特定非営利活動法人 愛逢
尼崎市小中島１-20-21
電　話　06－6493－1424
ＦＡＸ　06－6493－1443
発行責任者　海士 美雪
発行日 2016 年６月３０日

第13回通常総会開催される

６月１１日（土）午後６時より小中島会館に於いて、特定非営利活動法人 愛逢の『第１３回通常総会』が開催されました。２０１５年度の活動報告及び決算、２０１６年度の活動計画及び予算が承認されました。

２０１５年度の総括では、介護保険制度上の事業の落ち込み等、マイナス要因などあげられました。２０１６年度は、第３期中期ビジョンの２年目になります。初年度の活動を土台に、各事業部門において前向きに取り組んでいく活動計画が報告されました。

総会終了後に行われた懇親会では会員とスタッフの和気あいあいとした交流の場となりました。

兼行さん、お疲れ様でした。

あめ、あめ、ふれふれかぁさんが～♪

ハンドベルの演奏

フラダンス

懇親会で饗された手作りの料理は、実際に当日、配食サービスで用いられたメニューと同じものを、会員の皆様に試食していただいた形になりました。

愛逢の家のスタッフによる、フラダンスや童謡などが、趣向を凝らして披露されました。

締めは、事務局スタッフによるハンドベルの演奏。愛逢のテーマ曲（？）でもある「世界でひとつだけの花」を演奏の後、参加者全員の合唱で締めくくりました。

『愛逢は、世界でひとつだけ OnlyONE！』

ミッション（社会的使命）

私たちは、多様な生き方が尊重され、誰もが安心して暮らせる地域をつくるために、仲間と支えあい（愛）つなぎあ（逢）っていきます

NPO 法人愛逢では、地域の皆様が日常生活で「困ったなぁ…」と思ったときに、ご相談いただける場所です。様々な形の**【困った時はお互い様精神】**が愛逢の掲げる思いとして今日も活動しております。

熊本地震被災者支援活動報告

ホームホスピスわれもこうでの活動

■地震発生

４月１４日に、熊本県で発生した地震で熊本市内にあるホームホスピス「われもこう」が被災しました。幸い住人の方にはけがもありませんでしたが、２軒中の１軒は建物の危険性とスタッフの人員配置に課題があり、もう１軒に避難しました。

われもこう全景

■支援活動

ホームホスピスを運営するNPO法人愛逢ができる支援として、まず救援物資の送付、追って４月２１日(木)～２６日(火)まで、現地に私が派遣される形で支援活動を行いました。

主な支援内容としては当直補助(基本的な介助、見守り)や片付けでしたが、一番大切なことは、余震が続く中、いつでも住人の“側にいる”ことだと感じました。

もう一つ気づいたことはスタッフも被災者であることです。震災から一週間以上が過ぎ、スタッフによって疲労の色に違いが出てきていました。まだ水道が復旧していない、「災害ごみが出せるまでは震災は終わらない」という言葉が印象的でした。

物資の仕分けなども行いましたが、物資自体ももちろん嬉しいですが、多くの支援に込められた思いが本当に心強く感じられました。

また、６日間の滞在の間で、逆に住人・スタッフに優しく気遣ってもらったり、ある住人のご家族からは、おにぎりやおかずの差し入れを頂いたりしました。大変な状況でも、いろいろな心遣いを頂きましたが、普段からの思いやり・助け合いの関係性があるからそういった気遣い・行動ができるのだと感じました。

■これから

住人・スタッフの日常を取り戻すまでは時間がかかりますし、特にスタッフへの継続的な支援・ケアが必要です。ホームホスピスのスタッフは、女性が多いのが現状ですが、片付けなどは男手も必要です。その中で、１日だけの支援に終わるのではなく、地域の隣近所などの顔なじみの関係の中での、“中”からの助け合いと、ホームホスピスの仲間などによる“外”からの支援を継続的に行うことが大切なのではないかと学びました。

去年から、愛逢の家の防災体制を見直していますが、今回、熊本への支援を行かして頂き、その思いを強められました。

今年は、ボランティアグループ・家族会合同での防災訓練も予定していますし、備蓄含め実践的な災害対策をしていく予定です。ゆくゆくは在宅・地域でできる防災についても地域の皆様に情報を発信し、協力関係を築いていきたいと思います。

（愛逢の家管理者　西山裕規）

住民・スタッフによる見送り

元研修生の冨田さんもボランティア

救援物資

そのっこ夕やけ食堂大賑わい

３月末のプレオープンから３ヵ月が経ちました。
回を重ねるごとに子どもたちが増えてきて、大盛況！
食事だけでなく宿題やボードゲームなどに熱中していて、居場所として定着してきています。

いざという時のネットワーク

地元で災害が起こったら…は、考えておかないといけないとは思いながら、ついつい後回しになってしまいがちです。

今回の熊本地震においての支援活動で、改めて気づかされたことがありました。

まず、地震が起こってすぐ、ホームホスピス「宮崎かあさんの家」から情報が入ってきました。これは、愛逢の家やわれもうこうも含む「全国ホームホスピス協会」のネットワークが功を奏したからで、情報収集・発信、支援の進捗状況など、迅速に共有できたことは大きな成果でした。

それと地域の方々や団体とのネットワークも通常からどう繋がり、信頼関係を構築しているかで、非常時の場合に、大きな助け合いの力となるのだと思います。

今年度も各事業分野で、地域との繋がりを意識しながら、活動を展開していきたいと考えています。（NPO法人愛逢理事長　海士美雪）

予告

第11回生と死を考える市民講座

『いのちのつながりをみつめて』
～お産と看取りの現場から～

- 日程：２０１６年１０月２９日（土）
- 場所：関西国際大学 KUOS ホール
- 主催：特定非営利活動法人 愛逢
- お問合せ：０６－６４９３－１４２４

夏休み みんなでお昼ごはん会

期　間：７月25日～８月29日
夏休み期間中、毎週月曜日
11時30分～13時

場　所：虹のふれあいセンター
※小中島公園前

参加費：子ども（中学生まで）は無料
高校生はお手伝いをして無料
大人は300円

お知らせ

DOO マスター養成研修会　入門コース

食事をして排便をすることは人間の基本です。正しい排便のしくみを知って、スムーズな排便につなげませんか？

- 日時：平成２８年７月２３日（土）13:30～16:30
- 場所：チサンホテル神戸
- 参加費：2,000円
- 主催：全国ホームホスピス協会関西支部
- お問合せ：特定非営利活動法人なごみの家 事務局
- 電話：０７８－５７６－１６３０

ホームホスピス全国研修

- 日程：１２月３日（土）～４日（日）
- 場所：ホテル新大阪コンファレンスセンター
- 内容：基調講演・特別講演・シンポジウム・教育講演など
- 主催：全国ホームホスピス協会
- お問合せ：特定非営利活動法人愛逢　事務局
- 電話：０６－６４９３－１４２４

よってたかって夏祭り

■日時：２０１６年７月２３日（土）
　　午後５時より
■場所：小中島公園

■盆踊りや屋台も賑やかです。
　愛逢も出店します。
　何が出るかは…お楽しみ！

会員登録更新のお礼

６月 11 日に、第 13 回通常総会が無事終了いたしました。ご出席いただきました会員の皆様、ありがとうございました。

今年度も変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、今年度の会費が未納の皆さまは、お手数ですがご都合のよろしい時に事務所にお立ち寄りください。よろしくお願いします。

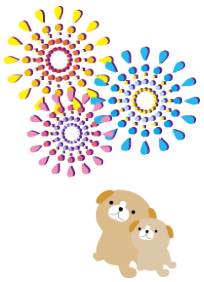
【お問い合わせ】
■特定非営利活動法人愛逢
電話：06-6493-1424

お気軽にご相談ください

何かお困りのことがあれば、お気軽に愛逢にご相談ください。

■日常生活のお困りごと相談は、いつでも事務所にお立ち寄りください。
　※月～土（日・祝休み）９～１７時
■遺言・成年後見・税務など専門的な相談には、司法書士・税理士が対応します。
　（場合により、出張相談も可能です。）
　※予めご連絡ください。（初回無料）

連絡先：愛逢事務所（06）6493-1424



より愛そのだ～ぼちぼち～ これからの予定

・７月１３日・２７日
・８月１０日・２４日
　第２・４水曜
　13 時から 16 時
コープ園田１Ｆ
コミュニケーションコーナー
♪～～♪～～♪～～♪
そのっこ夕やけ食堂

毎週金曜日 16 時から 19 時
瓦宮１丁目元喫茶セピア
※祝日はお休みです。

ほっと待夢（たいむ）

６月１１日（土）に中学校の体育大会が行われました。梅雨入り宣言、又晴天でとても暑く熱中症にならないかとても心配いたしましたが最後まで元気で何事もなく無事に行われました。中学生の皆様が一生懸命にリレー、各学年の演技を演じておられ最後まで応援いたしました。三年生の最後の体育大会女子の演目小園ソーラン２０１６年『幸』は一つになって裸足で演じておられ強さの中にやさしさを感じました。良い思い出になったでしょうね、また三年生の男子の組体操『獅子奮迅』は８段だったでしょうか、成功した時感動いたしました。十分な準備をなされ怪我もなく一人一人の素直な心が一つになった素晴らしい組体操でした。
私の時代は運動会と言って秋に行われていました。
運動場で家族と昼食をいただくために場所取りなど懐かしくよみがえりました。
どちらがいいのでしょうか。